

いずも ファミリーサポートセンターだより

笑え門には 福きたる

皆様のご健康とご多幸を

お祈り申し上げます。

本年もどうぞよろしく

お願いいたします。

いずもファミリーサポートセンター

スタッフ一同



冬の日のサポート報告書より...

〇月〇日(水)

いつものように児童クラブに迎えに行き、児童クラブの職員さんに挨拶をしてお家へ帰りました。



家に帰ったら手を洗って夕食を食べ、その後、デザートでメロンパンを、美味しそうに食べられました(*^^*)



仲良しな>>>く。+♡



食後は、羊毛フェルトで、来年の干支(龍)作りです。真っ白な龍の土台に、自分の好きな色の羊毛フェルトを乗せて、上手に針を使って仕上げていきました。



工作の好きなKちゃんは一生涯懸命作業を進められ、カラフルで、とてもチャーミングな『龍』が完成しました。



やさしい日本語

外国にルーツのある人とのコミュニケーションUP講座

令和5年6月20日(火)

まめなが一番館 わんぱくルーム

講師：しまね国際センター 事業推進課長 仙田武司氏



やさしい日本語のコツは…
ハサミの法則
「ハ」…はっきり言う
「サ」…さいごまで言う
「ミ」…みじかく言う
翻訳アプリを活用する際も
ハサミの法則!!



「やさしい日本語」で
ことばの壁も心の壁も低くしよう!



いずも子育て講演会

子どもの育ちを見守る目

～子育てと子育てを支えるまなざし～

「子育て」と「育ち」ってどう違うの？

親目線の「子育て」と、子ども自身が持っている力で伸びようとする「育ち」。

子どもの大切な芽をはぐくむためのちょうどいいバランスって？

「育ち」を見守る心理療法の視点から、また、子育て中の親の視点から、子どもとの関わりでの大切なことをお話ししていきます。

令和5年
日時 **10/17** 火
14:00～15:30
(開場 13:30)

講師 島根大学 人間科学部 准教授
石原 宏 先生

会場 **ビッグハート出雲**
白のホール



今回の講演会では、『要約筆記・手話通訳』をお願いし、たくさんの方にご視聴いただきました。



参加者の声～アンケートより～

・赤ちゃんの時はたくさんの「世話」が必要で、成長するにつれて「世話」から「見守り」の割合が増えていくイメージはとても納得しました。子どもの持っている力を信じて見守る力を親として身につけたいと思いました。

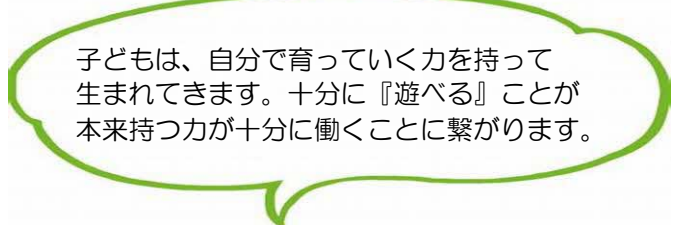
・「遊び」が「子どもの表現」というお話を聞き、「遊び」の大切さがわかりました。子どもが好きな遊びを一緒にしたり、見守ったりしたいと思います。

・どんどん世の中がデジタル化されている中で、デジタル化されないこと(例えば、食べること・寝ること・体を使うことなど)をする時間と「体験」を大切にしていきたいと思いました。

・困った時には外部の方に相談する事も忘れずにいたいと思います。相談できる場所が身近にあることを知ることができて良かったです。



子どもは、自分で育っていく力を持って生まれてきます。十分に『遊べる』ことが本来持つ力が十分に働くことに繋がります。



救急救命&事故予防講習会

講師：日本赤十字社

救急法指導員・幼児安全法指導員

令和5年6月11日(日) いずも子育て支援センター

令和5年11月11日(土) まめなが一番館



まずは、
119番通報を!!
そして、落ち着いて
協力を
求めましょう!!



ストッキングやハンカチを使った応急手当、
心肺蘇生法、**AED**の使い方などを学びました。



今年度最終回は、令和6年2月20日(火) 13:30～16:00 「いずも子育て支援センター」で行います。

子どもの理解とかかわり方

「みんなちがうから おもしろい 十人十色 それぞれの 自分色」

令和5年11月21日(火)

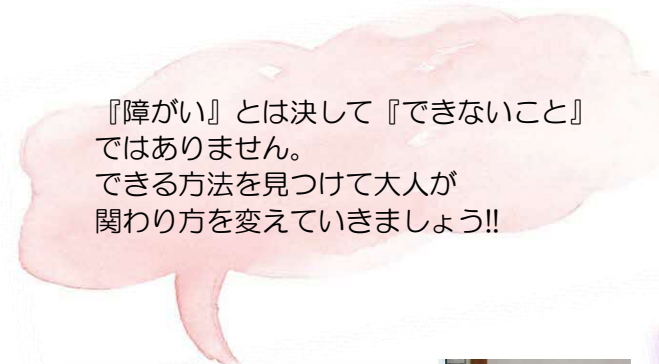
くすのきプラザ

講師：島根県東部発達障害者支援センター (ウィッシュ)

石橋 美恵子先生



『障がい』とは決して『できないこと』
ではありません。
できる方法を見つけて大人が
関わり方を変えていきましょう!!



参加者の声～アンケートより～

☆ 事例をあげて、子どもへの具体的な対応の仕方を丁寧に説明していただけて、良かったです。
☆ 日常に何気なく使っている言葉が、障がいのある子ども達にとってわかり辛いこともよくわかりました。
☆ 障がいがあってもなくても褒めることが大切。一つ一つ褒め、肯定的に話をする、段階を踏んで伝えるなど、実践できそうなことをたくさんありました。



おしらせとおねがい

『いずもファミリーサポートセンターだより』の ペーパーレス化についてのお知らせ

『いずもファミリーサポートセンターだより』は、現在、ファミサポ会員の皆様全員に、“紙”でお渡ししています。

“紙”は木材が原料になっているため、使い続けることで地球環境に影響を及ぼしているとの報道を多く耳にするようになりました。世界的に持続可能（サステナブル）な社会を目指す動きがあり、ファミサポも、まず一步、来年度から、『いずもファミリーサポートセンターだより』のペーパーレス化を行うことにしました。

来年度からは、**いずもファミリーサポートセンターホームページ** に掲載しますのでぜひご覧ください。

ご協力をよろしくお願いいたします。

冬季の送迎サポートについて

いつも安全安心なサポートを心がけて
いただきありがとうございます。
日が短く、積雪や凍結の心配がある
この季節、引き続き安全運転を
よろしくお願いいたします！

ご本人または、ご家族の方が感染症(インフルエンザ・新型コロナウイルス等)に感染された場合は、サポートすることが出来ません。
学級閉鎖の場合も同様にサポートすることが出来ませんのでご了承ください。
引き続き、感染症対策をお願いします。



2023 上半期 (4/1~10/31)

会員数&活動件数

(2023/9/30現在)

おねがい会員：1, 212人

まかせて会員：485人

どっちも会員：89人

合計：1, 736人

活動件数：3, 077件

上半期もたくさんの出会いがありました♡

登録している内容(住所・携帯番号等)に変更があった場合は、センターまでご連絡をお願いします。

センターから発送した郵便物が、宛先不明で返送され、1年間連絡のつかなかった場合は、**退会**とさせていただきますのでご了承ください。

